



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで問いに答えなさい。

解答例

2021年2月24日朝刊西部版



オンラインで議論に参加した生徒
＝浜松市中区の浜松開誠館中・高

①環境省がこのオンライン会議を開いた目的は何か。

地域の脱炭素化社会のための
ロードマップ作成に民間の声を
生かす(目的)。

②オンライン会議に参加した中・高校生は誰に取り組み
状況や思いを伝えたのか。

(小泉進次郎環境相や企業担当者ら)

③オンライン会議に参加した中・高校生の「思い」や「要
望」、「今後取り組みたい活動」について、あなたはどうか
考えるか。考えを50字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例)地元企業と協力して脱炭素化
を訴えるCM作りには賛成で、SN
Sの活用でさらに効果的になるの
ではないか。(50字)

脱炭素に向け議論

浜松開誠館中・高生 小泉環境相らと

環境省は22日夜、地域の脱炭素化社会のためのロードマップ作成に民間の声を生かそうとオンライン会議を開いた。浜松開誠館中・高生4人が参加し、小泉進次郎環境相や企業担当者らに同校の取り組みを紹介するとともに、

「地元企業と協力して脱炭素化を訴えるCMを作りたい」などの思いを伝えた。開誠館の中高生らは環境問題を訴える「グローバル気候マーチ」や、市への要望書提出などの活動状況を披露した。その上で、「2030年までに再生可能エネルギーの電源比率を50%にしてほしい」「若者を巻き込むために、会員制交流サイト(SNS)を活用したい」などと、要望や今後取り組みたい活動について意見を述べた。

(17)は「自分たちの意見を率直にぶつけることができた。周囲を巻き込んだ活動を後輩たちにも進めてほしい」と話した。

この日は、12人の参加者をビデオ会議システム「Zoom」(ズーム)でつなぎ、電力会社や小売業の担当者らは自社の環境分野の取り組みを説明した。

(浜松総局・吉田直人)

年 組 名前